



↓一日町長として、文書決裁する小崎さん

小崎真穂さんが 一日町長と広報係に就任

7月4日から6日までの3日間、平尾中学校（竹下精一校長・44人）の3年生は、職場体験学習を実施しました。

生徒たちは、製菓店や工務店など14事業所に分かれ、それぞれの仕事を体験。働くことの楽しさ、厳しさを学びました。

役場では、小崎真穂さんが町長と広報係に就任し、初日は、長島町初の一日町長として、重要な職務を体験。2日目以降は広報係として、他の職場で働いている同級生などを取材しました。

↓保育園での職場体験（小崎さん撮影）



平尾中学校3年生
職場体験学習

職場体験を終えて

私は7月4日から6日まで長島町役場で職場体験学習を行いました。

一日目は長島町初の一日町長を務めました。町長だけあって、責任が重くとても不安でした。でもいろいろな事業所を視察したり、決裁をしたりすることを学びました。一つひとつのことが私にとってとても貴重な体験でした。一日町長をやり終えたときは、疲れたと思う気持ちより、とても大きな達成感を味わうことができました。

2日目と3日目は、広報係としていろいろな人を取材しま

した。数をこなすごとにさまざまな質問ができるようになり、取材した人の意見もたくさん聞け、報道の仕事の素晴らしさを痛感しました。取材では自分の聞いた質問を正しく返答してもらうため導いていくことを学びました。

この3日間で、社会は多くの人々の協力によって成り立っていることを実感しました。職場体験を行い、有意義な時間を過ごすことができました。

平尾中学校3年 小崎 真穂

